

イベントのご案内 ※実施未定でのご案内です。管理事務所または公園HPで事前にご確認ください。

8月 - 葉月 (はづき) -

22日 花いっぱい大作戦の会 ～花壇のメンテナンス～

花をいっぱい咲かせるためのボランティア活動、予約不要。
●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料
●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
★活動前に健康チェック等の確認があります

23日 星空カフェ

少し涼しくなった夜の公園で天体望遠鏡を眺めましょう。
●18:30-20:00 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料
●雨天・曇天:中止 ※共催:てんもんぶ
★開催可否は直前にHP等でお知らせします。なお、ドリンクサービスは予定しておりません。

9/1(火)～8(火) ARTCOM2020

京都芸術大学(旧京都造形芸術大学)学生によるアート作品の展示
●9:00-17:00 ●場所:水景園内およびギャラリー月の庭
●料金:庭園入園料
★状況により開催日程変更の可能性あり

予約先:「けいはんな記念公園管理事務所」tel. 0774-93-1200

THE MOON ART CONTEST VOI.15 9/19～10/11(予定) 月のアート展 企画公募展作品受付中

月をテーマにした作品を募集中です。
詳細は HP をご確認ください。

出品締切迫る! 2020年8月11日(火) 必着

賞:最優秀賞(賞金10万円・ギャラリー使用料免除)ほか

さがなか も めん でん しょう かん 相楽木綿伝承館

●場所:水景園 観月楼
●開館日:日月水金
●開館時間:10時～17時

明治初期から昭和10年代にかけて、京都府南部の相楽村(現木津川市相楽)を中心に生産されていた相楽木綿の展示や機織の実演などをご覧ください。
※機織体験もできます(要予約)【問合せ】080-6186-9233
※9月から一般見学再開に向けて調整中。お問い合わせください。

9月 - 長月 (ながつき) -

19日 花いっぱい大作戦の会 ～花壇のメンテナンス～

花をいっぱい咲かせるためのボランティア活動、予約不要。
●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料
●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
★活動前に健康チェック等の確認があります

19日～10/11日 第15回 月のアート展

『観月の夕べ』にあわせて「月」をテーマに公募した作品の展覧会
●9:00-17:00 ※観月の夕べ開催時は21:00まで
●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
★混雑時は入場調整を行う可能性があります

21日 バレエの夕べ

屋外でのバレエ公演会
●18:30より約2時間 ●場所:水景園 観月楼デッキ
●料金:1,000円(入園料込み) ●要予約/先着100名
●雨天:中止 ※共催:府美/バレエランド

26日・27日 ※開催可否は9月初旬判断 ポケットマルシェ in けいはんな記念公園 36th

アンティーク、雑貨、グリーンのマーケット
●9:30-16:00 ●場所:芝生広場 ●料金:無料
●雨天中止 ●問合せ:ポケットマルシェ実行委員会

27日 星空カフェ

少し涼しくなった夜の公園で天体望遠鏡を眺めましょう。
●17:30-19:00 ●場所:水景園 屋上棚田 ●料金:無料
●雨天・曇天:中止 ※共催:てんもんぶ
★開催可否は直前にHP等でお知らせします。なお、ドリンクサービスは予定しておりません。

提供:精華町ふるさと案内人の会

森のカフェ Nagatan
水景園観月楼1階
※土日祝営業
※10:00～16:30 (LO.16:00)
※発行時点で休業中、お問い合わせください。

文化を大切にしたい水と緑のあふれる公園 けいはんな記念公園 Keihanna Commemorative Park

【入園料】		【営業時間】		【駐車場】	
一 般	200円	開 園	午前9時	料 金	大型車 1500円
小・中学生	100円	閉 園	午後5時		普通車 400円

【アクセス】JR祝園駅、近鉄新祝園駅より路線バス約9分

詳しくはHPをご覧ください! ▶ <https://keihanna-park.net/>

【お問合せ】けいはんな記念公園管理事務所

〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台六丁目1番地 Tel 0774-93-1200 Fax 0774-93-2688



ここから見る毎日。

けいはんな記念公園西隣
アピタ精華台店
TEL: 0774-98-4101

APITA
アピタ株式会社

けいはんな記念公園

Keihanna Commemorative Park



8・9月のお便り

発行日 2020年7月20日
発行元・編集:けいはんな記念公園指定管理者 植彌加藤造園株式会社
けいはんな記念公園ニュースレター vol.93

8月 はづき 葉月

8月のはじめは「大暑」、暑さの盛りです。この頃、強烈な陽ざしで地上から上った熱気が立ち上るように入道雲、つまり積乱雲となり、夕刻に雨を降らせる夕立ち。少々困りものではありますが、緑が洗われ、空気が洗われ、暑さの中にも清々しさが感じられる瞬間です。

青 田

農家の人たちもあまり田んぼに來ない時期、そこにあるのは夏の光と棚田にひろがる緑の稲。

夏のイメージといえば青々とした緑がひろがる風景…これは「真夏の棚田」がもたらす心象風景によるものでしょうか。



■ スタッフの見所紹介



蓮シャワー

夏の一時期だけ登場するおもしろ涼しつらえです。ハスの葉の茎の様な部分「葉柄」を切るとレンコンの様な穴が。これは葉からレンコン部分までつながる空気の道だそう。これを利用したのがハスシャワーです。植物ってすごい。(スタッフ T.F.)



タマムシ

真夏の暑い日差しを受け、キラキラと輝きながら飛ぶタマムシ。鮮やかな色彩は自然の中で目立ちそうですが、太陽の光を反射させて鳥の目を眩ませるとも言われています。公園のエノキの木を見上げて探してみましよう。(スタッフ Y.I.)



畔 豆

昔の里の景色をテーマにした公園では、景色の中に様々な先人の知恵があしらわれています。そのひとつが田んぼの畔に植えられた「畔豆」です。豆を植えることで、その根が畔を補強し土を肥やすだけでなく、豆は様々な食品として利用されます。(スタッフ Y.I.)

おすすめイベント

星空カフェ

自然観察・体験

日時 8月23日(日)
18:30～20:00

夜の公園で天体望遠鏡をのぞきましょう。ガイドが星空をご案内します。(共催：てんもんぶ)



あなたの1枚がカレンダーに！ 公園の季節を紡ぐカレンダー 写真作品募集

【応募締め切り】

9月27日(日) 必着

皆様からお寄せいただいた写真より、2021年公園カレンダーを作成します。公園の四季を切り取った皆様の写真をぜひお寄せください。

詳しくは、公園HPの「イベント案内」をご覧ください。



9月 ながつき 長月

「長月」は9月の旧暦和名で「夜長月」、秋の夜長に由来します。旧暦の長月は立秋以降で、今の9月は夏の暑さが残ります。ただ、日暮れが早く感じたり、「稲熟月」の別名のように稲穂が少しずつ重くなって下がってきたりと、残暑の中でも日々の景色が確実に秋に向かうのを感じはじめるのもこの頃です。



コノシメトンボ

日本では約 22 種が知られている「赤とんぼ」の一種。

収穫の季節に飛ぶトンボは昔から「田の神」の遣いとして尊ばれた地域もあり各地で出土する銅鐸にもトンボが描かれていることがあります。

農耕における益虫であるトンボは人とも深い結びつきがあるといえます。

■ スタッフの見所紹介



ホトトギス

斑点が、鳥のホトトギスの模様 に似ているといわれるホトトギス。鳥はこの世と異界を行き来できる霊鳥とされ、植物の方も茶花など格のある場に好んで使われます。日本人好む秋草のひとつです。(スタッフ J.K.)



白いリコリス

リコリスはヒガンバナの仲間の総称です。赤い曼珠沙華以外にも、似た花形で様々な色合いがあります。白花の花言葉は「想うのはあなただけ」。白く装った彼女らが想っているのは誰なのでしょう…？(スタッフ J.K.)



夕映え

夕焼けの色や見え方は、光に対する人の眼の感度によって変わるそう。同じ時間に同じ場所で同じ夕焼けを見ていても、隣にいる人と自分が見ている空の色が違うなんて不思議ですね。(スタッフ S.T.)

おすすめイベント

第15回 月のアート展

アート展示

日時 9月19日(土)～10月11日(日)
9:00～17:00 ※観月の夕べ開催時は 21:00 まで

公園のシンボルである「月」をテーマに様々なアート作品が集まります。会期中は来廊者の人気投票で一般投票賞を選出します。あなたもお気に入りの一票を！



おすすめイベント

バレエの夕べ

アート公演

日時 9月21日(月・祝)
18:30～約2時間 【要予約】

水景園のデッキを舞台に行われる野外公演。今年は予約制で席数は限定 100 名です。ゆったりとお楽しみいただけます。暮れていく池を背景に幻想的なバレエをお楽しみください。

